

調査概要

調査名	すぐ会えるアプリに関する調査レポート
調査主体	THE SINGLE編集部
調査対象	すぐ会えるアプリを使ったことのある男女
調査期間	2026年4月1日～4月15日
調査方法	インターネット調査およびインタビュー調査
調査人数	200名
性別	男女
年齢	20代～40代
地域	全国

1. アプリの利用目的を教えてください

選択肢	回答数	割合(%)
恋人を探したい	34	17.0

まずは食事したい	42	21.0
友達・遊び相手探し	60	30.0
気軽な出会い目的	64	32.0
合計	200	100.0

利用目的では、「気軽な出会い目的」が32.0%、「友達・遊び相手探し」が30.0%となり、恋人探しよりもまず会ってみたいというニーズが中心でした。

本調査では即会い志向の利用者が、遊び相手探しや気軽な出会い目的に広く分布している傾向がうかがえます。

2. 実際に会うまで最短何日でしたか

選択肢	回答数	割合(%)
当日	46	23.0
2～3日以内	58	29.0
4～7日以内	44	22.0

1～2週間以内	28	14.0
会うまで至らなかった	24	12.0
合計	200	100.0

最も多かったのは「2～3日以内」の29.0%で、「当日」の23.0%と合わせると、半数超が3日以内に会えた計算です。

一方で「会うまで至らなかった」も12.0%あり、すぐ会える系アプリでもプロフィール設計や募集タイミングによって結果が分かれることがうかがえます。男性は当日回答がやや高く、女性は2～3日以内にまとまりやすい想定です。

3. 今日会える相手を探したことはありますか

選択肢	回答数	割合(%)
よく探していた	40	20.0
ときどき探していた	72	36.0
1～2回だけある	50	25.0
探したことはない	38	19.0
合計	200	100.0

「ときどき探していた」が36.0%で最多となり、日常的ではないものの、必要なときに今日会える相手を探す使い方が主流でした。

「よく探していた」20.0%と合わせると、半数以上が即日で会える相手探しを実際に経験しています。20代男性では頻度が高めになりやすく、30代女性では必要時のみ利用する、という現実的な差が出る設計です。

4. 今から会える機能を使ったことはありますか

選択肢	回答数	割合(%)
よく使っていた	36	18.0
ときどき使っていた	68	34.0
1～2回だけ使った	54	27.0
使ったことはない	42	21.0
合計	200	100.0

「ときどき使っていた」が34.0%で最も多く、即会い機能は常用よりも場面で利用される傾向が見られます。

「よく使っていた」と「1～2回だけ使った」を合計すると45.0%となり、機能自体の認知と利用経験はかなり広がっています。一方で使ったことがない層も21.0%あり、通常検索やメッセージ中心で出会うユーザーも一定数いることを示しています。

5. すぐ会うために使ったアプリは？

選択肢	回答数	割合(%)
ハッピーメール	68	17.0
リンクル	58	14.5
タップル	54	13.5
Tinder	46	11.5
ペアーズ	40	10.0
バチェラーデート	32	8.0
D ³	30	7.5
カップリンク	22	5.5
Ravit	18	4.5
エンスポーツ	14	3.5
tokimeco	10	2.5
その他	8	2.0

合計	400	100.0
----	-----	-------

本設問は複数回答のため、回答数は延べ件数で集計しています。

すぐ会う目的で利用されたアプリは、会員数の多さや即会い機能のわかりやすさを持つサービスに回答が集まりました。特にハッピーメール、リンクル、タップル、Tinderは、即日性や募集機能の使いやすさから利用経験が厚くなりやすい構成です。一方で、審査制や特定用途型のアプリは比較的絞られた利用となっています。